

平成19年6月
第10号

広報誌

ゆうじんかい



医療法人 雄仁会 加藤病院 ・ 介護老人保健施設 岡の苑

〒878-0013 大分県竹田市竹田1855

TEL 0974-63-2338

Fax 0974-63-2339

メールアドレス yuujinkai@lime.ocn.ne.jp

HPアドレス <http://www16.ocn.ne.jp/~yuujin/>

雄仁会 基本理念



安全・信頼・満足

私達は患者様に**安全**な医療を提供します

私達は患者様に**信頼**される医療を提供します

私達は患者様に**満足**される医療を提供します

雄仁会 基本方針

1. 患者様の立場を尊重し、自立と社会復帰を支援します
2. 仕事に使命感を持ち、業務の改善に努めます
3. 他部門と連携してチーム医療を遂行します
4. 地域社会から愛される医療機関を目指します

ご挨拶



医療法人 雄仁会
理事長 加藤一郎

皆様におかれましては、増々御健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は、医療構造改革の名のもとに、集中的に第5次医療法改正、さらに医療保険制度改正、介護保険制度改正が施行され、医療界全体が大変混沌とした年でした。今年も、医療界にとって厳しい状況に変わりはないと思います。地方の医師不足の問題、看護師不足の問題等課題は山積しております。

このような状況の中ではありますが、今年度、竹田市より心の病の人を対象とする相談支援の事業の委託を加藤病院が受けることになりました。具体的には①物忘れ相談 ②不眠症相談 ③うつ病相談 ④ストレスに悩んでいる人の相談等を相談支援専門員が受けて、必要であれば専門の医師に繋いでいきます。早期に相談・治療に繋がれば症状が改善する、あるいは軽くすることができます。病院に来れない方は、電話をしていただければ、御自宅にも伺いますので、御気軽にご相談下さい。

雄仁会では、地域連携室、訪問看護、デイ・ナイト・ケアも出来て、地域の患者様を支援出来る体制は整ってきています。地域医療や入院患者様の退院を促進するため、雄仁会では今年度、新しく施設の建設も予定しております。

また、介護老人保健施設岡の苑におきましては、竹田市より通所型介護予防教室「しゃんしゃん教室」の委託を受け、今年度は荻町で行うことになりました。

今後も皆様の御協力を得ながら、ニーズに少しでも応えられるように頑張っていこうと思いますので、御指導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様の御多幸をお祈りいたしまして、御挨拶といたします。

地域医療連携室次長就任に際して



地域医療連携室
次長 桑原 徹

この3月に県を定年退職して、今年4月16日から加藤病院に勤務させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年6月、自殺対策基本法が成立し公布されたのをご存じでしょうか。

これは、2万人から2万4千人の間で推移していた全国の自殺者数が、平成10年に一気に3万人を超え、その後8年連続して3万人を超える異常な状態が続いていることを受け、自殺を個人的な問題としてのみとらえるのではなく、その背景に様々な社会的要因があることを踏まえ、社会的取り組みとして、対策を実施していかなければならないという認識に立って、新たに法律が作られたものであります。

全国で3万人という人数は実に交通事故死者の4倍であり、大分県でも毎年300人前後もの人が自殺によって亡くなっています。そして、自殺した人のほとんどが何かの精神疾患に罹っており、その約半数はうつ等であつたと言われています。

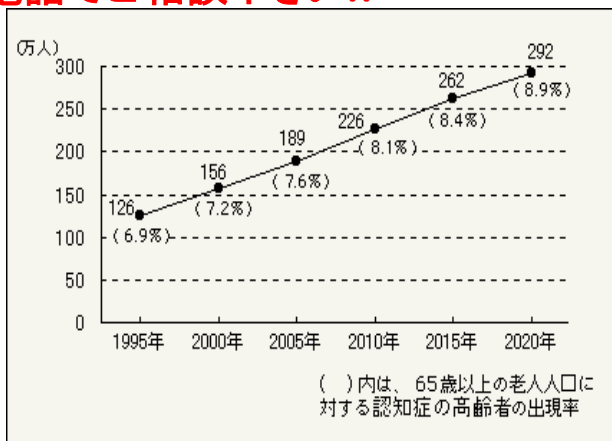
これから国・県・市町村でいろいろな自殺防止施策が打ち出されてくると思いますが、竹田市及び豊後大野市地域で唯一の精神科専門病院の地域医療連携室として、近くのかかりつけ内科医師と密接な連携を取り、当連携室に相談しやすいように、また、うつ病等の疑われる方が早期に適切な診療に結びつくように、努力してまいりたいと考えています。

認知症とは、どんな病気なんですか！？

思い当たる方は電話でご相談下さい!!

平成14年簡易生命表によると、日本人の平均寿命は、男性は78.32歳、女性は85.23歳。

寿命は著しく伸び、日本は、本格的な高齢社会に突入しているのです。認知症の高齢者も年々増加し、2005年は約189万人、20年後には約292万人に達すると予測されています。



認知症に気付くためのポイントがありますか！？

認知症とは・・・

本人に病識がない。深刻味がない



だから

認知症とは気付かない



徐々に進行

生活の支障がでてくる

もの忘れ外来に来ると・・・

認知症の進行を遅らせる薬剤があります。

認知症の進行抑制は、ご家族の「介護の負担を軽減する」「精神的な余裕を生む」という点で大きな意味を持ちます。早期発見・早期治療をはじめることで重い認知症になることを抑制することが出来る可能性が非常に高くなります。

早期発見のポイント

- ・新しいことが覚えきれなくなる。
- ・自分がしたことを思い返せなくなる。



徐々に進行すると・・・

- ・話を聴いていて、少しおかしいと思う。
- ・場所や日時が不確かである。
- ・性格が変わった（怒りっぽくなった）。



表1-1 認知症の物忘れと健康な物忘れの違い

認知症の場合		健康な場合
自覚なし	物忘れの自覚	自覚あり
思い出せない		思い出せる
あり	経験(体験)の喪失	なし
進行する	物忘れの程度	進行しない
支障を来たす	理解・判断などの能力	支障なし
支障を来たす	生活への支障	支障なし

文献：長谷川和夫(2005)：「認知症を正しく理解するために」

認知症の物忘れと健康的な物忘れの違いがわかる

当院受診の際は、**健康保険証**を必ずお持ちください。
 なお、当院では**ご家族同伴の受診**をお願いしています。
 かかりつけ医がある場合や、服用中のお薬がある方は、**医師の紹介状**を一緒にお持ちください。

医療法人 雄仁会 加藤病院 地域医療連携室
 電話 0974-63-2338



副室長 計野

行事紹介

職員親睦ミニバレーボール大会について



作業療法士 近藤修司

平成19年2月20日(火曜日)、「医療法人・雄仁会」主催による職員親睦ミニバレーボール大会が開催されました。当日は、試合に出場するだけでなく、大きな声援を送る方など数多くの職員の方々が参加されました。

今大会の開催に伴い、職員の「健康増進」も目的としており、1ヶ月前程から各部署による練習で汗を流しました。この練習を重ねることで、同部署内での協力・団結を深めることはもちろんのこと、当日の試合により他職種・他部署との親睦を図ることが出来たのではないかと思います。また、医療においてチームアプローチの重要性が高まっていますが、このような機会が少なからず職員間をつなぐものであると思います。今回の行事を通じて、より一層の業務の質を高めていきたいと感じています。



優勝 加藤病院管理棟チーム



精神科デイケア野外活動について



加藤病院デイナイトケアでは毎月1回野外活動として、様々な場所へ出かけております。

デイケア主任 大塚央士

日頃経験することの少ないことを体験し、気分転換をはかってSSTで学んだことを実践したり、新たな課題の発見の場として取り組んでいます。これまで大分市のわさだタウンやパークプレイスでの買い物・食事の体験や大分市美術館見学等を実施しました。

今回(平成19年3月20日火曜日)は、大分市のマリンパレス水族館『うみたまご』へ出かけました。普段あまり目にする事の少ない海の生き物を鑑賞することにより、気分転換をはかるとともにSST実践の場としての実施です。館内では4~6名の小グループに分かれての行動予定でしたが、メンバーもスタッフもうみたまごへいくのは初めてという人ばかりであったため「もし館内で迷ったら」という不安の声がメンバーから上がりました。そこで事前のSSTにて「館内で迷ったときの道の尋ね方」を練習し、自信をつけての実施となりました。

殆どの方が水族館に行くのが20~30年ぶりということで、とても楽しみにされていました。海辺であり、風は多少冷たかったですが天候にも恵まれ行楽日和のなか、皆様はうみたまごを楽しまれました。なかでもイルカのショーの人气が高かったようです。館内の順路は多少分りにくく、また、ショーの時間によっては順路を無視してその場所までいかなければならないこともありましたが、「もし館内で迷ったら」の心配事についてはどのグループもそのような状況に直面することなく、行動できたようです。帰りのバス中では「イルカがかわいかった」「クラゲがきれいだった」等いろいろとよい話をきくことができました。デイケアメンバーにとってよい思い出の一日となったようでした。

これからもメンバーが楽しめて、思い出になるような企画を実施していきたいと思っています。



行事紹介

チューリップフェスタ見学について

4月11日と19日の2日間、入所の方を対象にバスハイクを行い、「チューリップフェスタ」の見学に行きました。両日ともに晴天にめぐまれ、大変良い気候の中の開催となり、ご家族にも参加していただきました。

11日は利用者様16名とそのご家族(7組)が参加、19日は利用者様16名とそのご家族(5組)が参加されました。現地では、まずおやつを食べ、その後職員やご家族と一緒に敷地内の散策をされました。色、形様々なチューリップや原尻の滝を見学され、普段苑内では見る事の出来ないような楽しい表情を見ることが出来ました。全体での集合写真やチューリップを背景とした写真撮影も行い、ご家族との楽しい一時を過ごしていただけたのではないのでしょうか。中には、チューリップの球根を買い求められた方もおられました。球根は後日お土産として面会に来られたご家族に持って帰っていただきました。

今後も今回のような行事を継続し、利用者様により楽しんでいただけるようなイベントを提供していければと思います。



作業療法士 小林亜優



「竹田Eye See Tell隊」来苑

H19年2月3日、岡の苑一階フロアにて、竹田市内で勤務する県職員でつくる「竹田Eye See Tell隊」14名の皆様が来苑し、幻想的な雰囲気味わってもらおうと、竹灯籠を立てたステージで弦楽器によるミニコンサートを披露して下さいました。バイオリン、ビオラ、ギター等による生演奏に利用者の「大変すばらしい」との声が多く聞かれました。

尚、「竹田Eye See Tell隊」は竹田の歴史や文化についての勉強会の開催や、「竹楽」でのボランティア等、地域に根差した活動をしています。

今回の演奏会が利用者様に大変好評だったこともあり、またのご来援をスタッフ一同お待ちしております。



介護職 千田啓治



一日看護体験



平成19年5月10日(木曜日)

竹田保健所主催による「ふれあい看護体験」が行われました。

「一日看護師」の高校生たちは、私が思っていたより積極的に患者様とコミュニケーションを図っていました。車椅子介助では、真剣な表情で介助する姿が見られ、血圧測定の実験では、興味深々といった表情で楽しそうにお互いに測定をしていました。

反省会では、目的をもち参加していることもあり、自分の意見や感想をしっかり述べていました。将来私たちの仲間になるであろう、高校生たちに頼もしさを感じた半日でした。

若いエネルギーをもらい、また元気にガンバローと思いました。



教育研修委員会
若林 美紀



車椅子介助



車椅子体験



血圧測定の練習



血圧測定の実践



うつ病を正しく理解するために 第5回

当院副院長甲斐清隆医師による『うつ病を正しく理解するために』と題しての連載第5回目です。

『うつ病』は最近よくTVや新聞報道でも取り上げられている、とても身近な心の病です。



副院長 甲斐清隆

今回は、抗うつ薬を服用する上での注意事項について具体的に説明します。

①**毎日続けて飲む**：抗うつ薬は飲んですぐに効果が現れる薬ではありません。一般的には、服用してから効果が現れるまでに最低1週間はかかります。時には1ヶ月近くかかる場合もあります。すぐに効果が現れないからといって服用を中止せず、医師に指示された期間は毎日続けて薬を飲む必要があります。

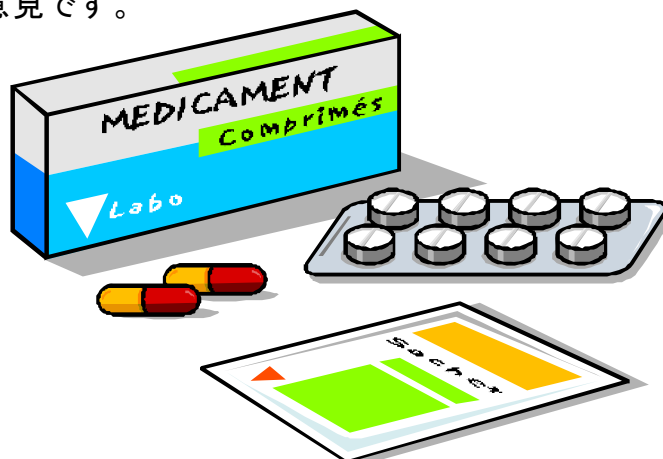
②**副作用と向き合う**：抗うつ薬の効果は飲んででもすぐには現れないのに、副作用の方は飲んですぐに現れます。ですが大抵の副作用は服薬を続けているうちに身体が慣れて来ます。また、副作用の中にはうつ病本来の身体症状とよく似たものが少なくありません。もし副作用による不調を感じたら、慌てて服薬をやめたりせず、必ず医師に相談するようにしてください。

③**薬への抵抗感を捨てる**：薬をむやみに拒否したり、逆に頼りすぎたりするのは好ましいことではありません。医師の処方通りに使っていれば依存や中毒に対して心配することはありません。

④**勝手に量を調節しない**：病気が良くなったと自己判断して、勝手に薬を止めたりしてはいけません。飲んでいた薬を急に止めると、離脱症状が現れたり、かえって病気を悪化させてしまったりすることがあります。逆に、効果があまり感じられないからといって勝手に薬の量を増やしたりしてはいけません。副作用が強く出現したりして大変危険です。

⑤**良くなってもしばらくの間は飲み続ける**：うつ病の症状が消えてしまったからといってすぐに服薬をやめてしまうと、症状が再燃する可能性が非常に高いので、良くなってもしばらくの間は抗うつ薬を飲み続ける必要があります。どれだけの期間飲み続ければよいのかは意見の分かれるところですが、最低でも半年から一年間は飲み続けたほうが良いというのが大方の意見です。

お薬についての御相談は
医師または薬剤師が
お受けいたします



加藤病院 指定相談支援事業所の紹介



相談支援専門員
岑 浩

平成19年4月、障害者自立支援法が施行されました。障害者自立支援法では、①障害者の福祉サービスの「一元化」！②障害者がもっと「働ける社会に」！③地域の限られた社会資源を活用できるよう「規制緩和」！④公平なサービス利用のための「手続きや基準の透明化・明確化」！⑤増大する福祉サービス等の費用を皆で負担し、支え合う仕組みの強化！等が主な改革のねらいとされています。

障害者自立支援法の施行を受け、加藤病院では平成18年10月、「相談支援事業所」を立ち上げました。相談支援事業所では、住み慣れた地域の様々なサービス資源や、保健・医療・福祉・教育・就労等をはじめとする様々な領域のサービスを上手に使っていただけるように支援していきたいと思っています。竹田市からの委託を受けて行っていますので、相談料は無料です。必要があれば御自宅にも伺いますので、お気軽にご相談下さい。

相談内容

- | | |
|-------------|---------------|
| ・病気に関する相談 | ・グループホームの利用相談 |
| ・病院受診に関する相談 | ・ヘルパー利用の相談 |
| ・入院に関する相談 | ・就業に関する相談 |
| ・医療費に関する相談 | ・収入に関する相談 |
| ・自立支援に関する相談 | ・年金に関する相談 |
| ・地域生活に関する相談 | ・その他の相談 |

お気軽に
ご相談下さい。

加藤病院 指定相談支援事業所

Tel 0974-63-2338





安全運転を心がけましょう



安全運転管理者
安倍一彦

5月9日、竹田市では「交通死亡事故非常事態宣言」が発令されました。

3月～5月の3ヶ月間に3件の死亡事故があり、昨年1年間の交通事故死亡者数と同数の3名の尊い命が奪われました。いずれも高齢者が関与しています。

●市内での昨年の交通事故の特徴

- ・発生場所 国道57号線(39件) 442号線(16件) 特に医師会病院～サンリブ玉来間が最多
発生区
交差点・交差点付近48件(42.5%)
- ・年齢層 高齢者関与49件(43.4%)
高齢者の方は、ご自身が予想しているよりも道路横断に時間を要します。
- ・事故原因 「前方不注意」「安全不確認」「速度超過」などが原因84件(74%)
- ・曜日別 月曜日→金曜日→木曜日の順
- ・時間帯 午前10時～11時→午前8時～9時→午前7時～8時の順で主に午前中

医療法人 雄仁会では業務車両20台、職員車両200台を超えています。

上記の特徴も参考に安全運転に心がけましょう。

* 市街地での注意点

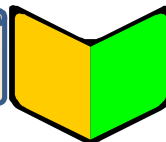
- ・一旦停止は2度停止しましょう。
 - 1度目・・・自分は左右が見えないが、通行車両に認知してもらうため。
 - 2度目・・・少し前進して自分の目で確認するため

* 酒気帯び運転要注意

- アルコールは、すぐには抜けません。
- 深夜の晩酌、飲み会は禁物。
- 飲み過ぎ、22時以降の飲酒はお互い慎みましょう。



新人職員紹介



4月から、野津原、温見の景色を楽しみながら通っています。おかげさまで、徐々に業務にも慣れてきたようです。

竹田市には40年程前、学生時代に、竹田荘と隠れキリシタンの史跡と岡城址を訪ねた覚えがあります。

国道57号線はよく通りますが、町並みにはなかなか来る機会がなかったので、これからはじっくりと小京都竹田の散策をしたいと思っています。

趣味はオフロードバイクとウィンドサーフィンと書道です。

スピードと緊張感が魅力で、危険なレースもしていました。

今は健康増進のために、安全第一で続けています。書道歴は約10年、師匠の「楽しく！書く」の言葉に励まされ、毎月墨をすっています。

趣味とともに子育てにもがんばっています。苦労と不安の連続ですが、4人中2人が社会人になり、とても喜んでます。

雄仁会の基本理念の「安全・信頼・満足」を心がけて仕事に励みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



診療放射線技師 小野次郎

今年の3月から加藤病院に入職しました井沙耶花です。出身は竹田市の隣の産山村で、田植えの手伝いも終わりました。趣味は季節によって変わりますが、今はバドミントンをしています。最近、盆栽に興味をもっているのどなたか詳しい方は教えてください(笑)

私が精神保健福祉士として働きたいと思ったきっかけは、母が以前精神科病院で看護師をしていて、その当時の話を聞き、自分は母とは違った形で精神科の医療・福祉に関わりたと思ったからです。

社会人になったばかりで、皆さんに教えていただくことばかりだと思いますが、明るく元気に頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。



精神保健福祉士
井 沙耶花

3月より介護老人保健施設岡の苑に健康運動実践指導者として入職しました深田祐樹です。

健康運動実践指導者とは、健康づくりを目的に作成された運動プログラムに基づき、ジョギング・エアロビック・ダンス・ストレッチング・筋力、筋持久カトレーニングといった補強運動の実践指導を行うことができる資格です。

活動の場としては、保健所や病院、老人保健福祉施設、スポーツクラブなどが主体です。

老人保健福祉施設では、単なる長命に着目するのではなく、寝たきりなどの障害がなく、健康で明るく元気に生活している期間(健康寿命)を延伸することを目的として活動して行きます。



健康運動実践指導者
深田祐樹



バイキングを終えて

(アンケート結果から見えること)

前回のバイキング実施からもう3年が経過していました。日々の業務に追われる中で「その内、その内」と思っていたのはこちら側だけで患者さん達は「まだ無い、まだ無い」と指折り数えて待たれていたようです。今回はOTさん、各病棟の看護師さん達の全面的なバックアップのもと3回もの準備会を持ち用意周到で望みました。会場設定から雰囲気作りに至る諸々を受け持って下さったスタッフの皆さんには心より感謝いたします。おかげで、出席下さった方々の評判は上々で苦労も疲れも一気に吹き飛んでしまいました。療養中の患者さんの輝くような笑顔に接する機会はそうあるものではありません。でも私達の微力の結集が少なからず皆さんに楽しい時間の提供になったことは後のアンケート結果からもうかがえ心にほんわか灯りがともりました。そして美味しいものを食べると人は幸せを実感するものと改めて確信いたしました。さらにこの催しは私たちが思っている以上に大きな力を発揮するものだということも再発見でした。又、多くの出された意見から新たな問題点も見えてまいりましたので次回のバイキングに反映させていきたいと思ひます。最後に患者さんより寄せられた感想を1, 2紹介致します。

「今年、あと2回して欲しい。こんな楽しいことは何度もして欲しい。」

「品数に満足。料理を作ってくれたスタッフの皆様、又会場での皆様、心より感謝いたします。短い時間に良くあれだけの準備が出来たのにびっくりしました。」

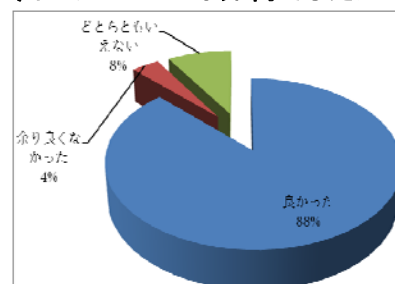


バイキングの様子

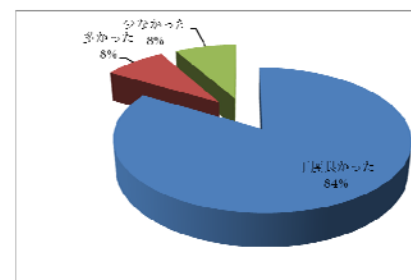


管理栄養士 藤澤初子

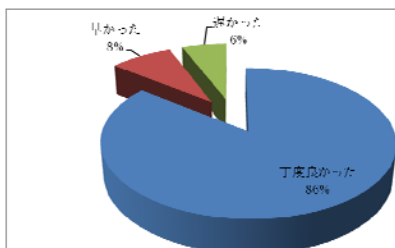
今日のメニューは如何でしたか？



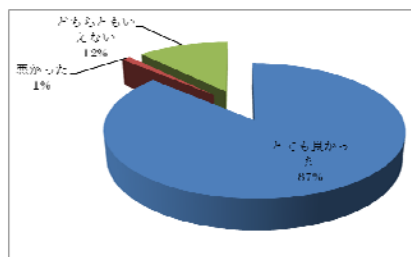
量は如何でしたか？



時間はどうでしたか？



接待したスタッフの印象は如何でしたか？





医療法人 雄仁会

加藤病院

診療科目

- ◇心療内科
(ストレス病・うつ病・不眠症)
- ◇精神科
- ◇内科
- ◇皮膚科(火曜日 午後3時～)
- ◇もの忘れに関する健康相談
- ◇精神科デイ・ナイト・ケア
- ◇精神科訪問看護
- ◇共同住居 しらゆりの里

介護老人保健施設 岡の苑

サービス内容

- ◇通所リハビリテーション
- ◇入所・短期入所
- ◇認知症専門棟
- ◇訪問介護ステーション
- ◇訪問リハビリテーション
- ◇指定居宅介護支援事業所

診療時間 午前9時～午後5時
(日曜日・祝日は休診)
面会時間 午前9時～午後7時

通所時間 午前9時40分～午後3時30分
(日曜日は休み)
面会時間 午前8時～午後7時

診療案内

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
心療内科	○	○	○	○	○	○午前
精神科	○	○	○	○	○	○午前
内科	○	○	○	○	○	×
皮膚科	×	○午後	×	×	×	×